

大野城市議会議員

ながとし 恭子 通信



新年あけましておめでとうございます

2025年が、災害の無い、もちろん戦争の無い、良い年になりますように！

この通信がお手元に届くころには2月になっているかもしれませんね。

昨年12月には、韓国の尹大統領による特別戒厳の発令と解除その後の弾劾手続き、中東のシリアではおよそ半世紀に及ぶアサド独裁政権が崩壊するなど、世界では大きな出来事がありました。ロシアとウクライナの戦争やイスラエルによるガザ攻撃はまだ続いているかもしれません。国際情勢は、いかに「権力の集中」や「独裁」が恐ろしいかということを私たちに教えてくれています。

憲法を改正して「緊急事態条項」を入れることは戒厳令と同様「権力の集中」につながり、とても危険だと思います。

石橋湛山氏は、「民主主義は優れたリーダーを得るための方法だ」と述べています。民主主義の下では悪いリーダーは替えることができます。いかに国際情勢が緊迫しても慌てることなく、主権者として、常日頃から正しい情報を収集し、よく考え、おかしいことにはおかしいと言い、日本国憲法の政治体制を守り、地道により良い社会を目指しましょう！

12月議会の報告

一般質問

12/12(木)の一般質問



● 生活に困難をかかえる市民への支援

日本の生活保護の捕捉率（＝本来生活保護に該当する低い収入しか無い人のうち実際に生活保護を受給している人の割合）は、20%程度と諸外国に比べて低いと言われています。制度が異なるので単純に比較はできませんが、イギリスやドイツは支援を受けるべき人の90%近くが支援を受けていると言われています。

年金制度に問題があり、今後年金だけでは暮らせない人が増える可能性があります。

健康で文化的な最低限度の生活を営むことは権利であり、裏を返せば国の義務です。生活保護を受けることを恥だと思ふ必要は全くありません。

困窮している方、税金の支払いなどに苦悩している方もいると思います。経済的に行き詰って子どもや高齢の親を死なせる事件のニュースを聞くことがあります。そんな悲劇を無くしたい。

借金をして何とかしようと
するのではなく、まず市役所に相談してください。

生活保護



参考： 柏木ハルコ著 コミックス

『健康で文化的な最低限度の生活』小学館

雨宮処凛著 『14歳からわかる生活保護』河出書房新社

『死なないノウハウ』光文社新書

● (仮称)防災危機管理センター



約21億4,600万円！！

2025年5月頃仮契約??

9月議会承認??

10月建設着工??

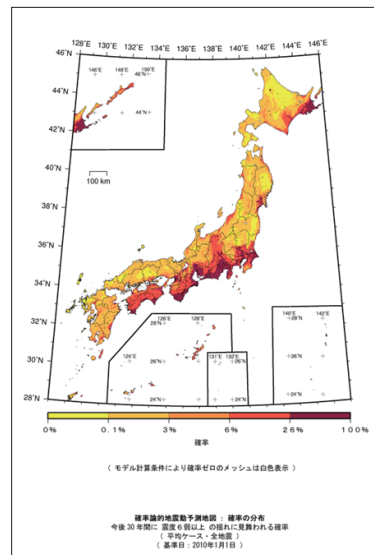


災害時に迅速に災害対策本部を立ち上げ、初動対応から復旧活動までを一貫して行う免震構造の施設だそうです。

けれども、このような施設は関西などにいくつかあるだけで、南海トラフ地震が予想されている地域にもありません。

大きな災害の被害はいくつもの自治体にまたがり広がります。職員や消防、自衛隊、ボランティアなどが集まる施設を、それぞれの自治体が持つべきでしょうか？本市単独で21億円以上かかる施設を建てるのは適切でないと思います。

平時の活用方法も目的を妨げない範囲で今後検討とのことです。いったん立ち止まって中止も含め再検討すべきだと思います。



●市長が市職労の調査報告書を 事実上放置したとの新聞記事

質問) パワハラという言葉もあったのに危機感を持たなかったのか。

市長) アンケートの中で特定されている職員については、事実が明らかではないものの、記載されている内容を伝え、以後、言動に気をつけるよう、注意をした。危機感はしっかり持っていた。

ひとり言) 調査報告書が出されたのは約2年前。記事では「当時、パラパラと読んだ。これは何だろうと思った。敏感には受け止めていなかったかもしれない。労組が何か(追加で)言うてくだろうと思っていた。言うてきてもらわないとわからない」と釈明したと書かれている。危機感を持っていたように思えない。市長の回答と記事のギャップは何なのだろう？

質問) 職員や市民との対話が不足し、要望に真剣に向き合っていないのではないのか。

市長) 私はたった1回の人生、全て全力投球、真剣に対応している。今後も市民や職員がまちづくりの主役であるという初心を貫きながら、一人一人に向き合い、市政運営に臨む所存。

ひとり言) なぜ今のような事態にはなっているのか、要望をどう受け止めどう活かしてきたかを聞きたかった。独りよがりになっていませんか？

活動の様子



ふくしフェスティバルで堤かなめさんと



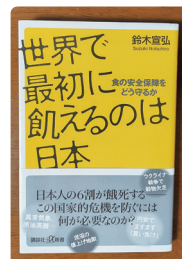
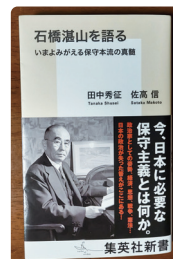
川内原発裁判の傍聴



女たちは許さない！戦争

今の政治を知る本

国の守りは食糧から



デモクラシータイムス <https://democracytimes17.jp>

衆議院議員
堤かなめさん
大野城市地区



タウンミーティング

- 参加費無料
- 申込み不要

途中参加、途中退席も自由です

2月16日(日) 私も参加します！

● 10:00 ~ 11:00

下大利公民館 下大利2丁目10-10

● 13:30 ~ 14:30

下大利団地公民館 下大利団地4-2

3月1日(土)

● 13:30 ~ 14:30

東大利公民館 東大利1丁目12-5

この他にも各地で
タウンミーティングを
行う予定です。



中央地区



北地区・東地区



プロフィール

1962年 筑紫野市出身 1981年 福岡県立筑紫丘高校卒業 1986年 九州大学法学部卒業
1986年 福岡県庁入庁 総務部管財課 出納事務局総務課 嘉穂福祉事務所 総務部人事課勤務
1998年3月 福岡県庁退職
2010年~2017年 福岡市就労自立支援センター勤務(NPO法人福岡すまいの会)
2017年~2019年 公益社団法人福岡県保育協会勤務

ながとし恭子 後援会

TEL・FAX: 092-574-4026 メール: kyoko@nagatoshi.net
住所: 〒816-0941 大野城市東大利2-7-21



公式HP



SNS